

災害科学国際研究所

第6回「災害と健康」学際研究推進セミナー

- 日時 2017年5月30日(火) 18:00～19:30
- 会場 星陵キャンパス 医学部6号館1F カンファレンス1
- 講師 邑本 俊亮

東北大学 災害科学国際研究所

人間・社会対応研究部門 災害情報認知研究分野 教授



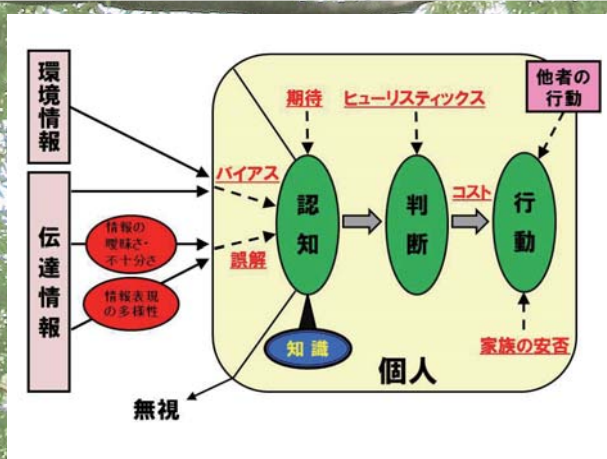
演題『「伝える」と「伝わる」の心理学』

邑本俊亮先生の主な研究テーマは、人間の言語コミュニケーション活動（読む、書く、話す、聞く）の認知過程や学習・記憶に影響を及ぼす諸要因の解明であり、主として実験心理学的手法による実験研究を行っておられる。また、研究で得られた成果を高等教育や防災など、さまざまな領域における実践に応用することを目指しておられる。

近年は、効果的な教育・学習方法を提案することを目的として、大学生や小学生を対象に学習方法の違いによる学習効果の比較検証を行いながら、有効な授業デザインの構築に取り組んでおられる。

本セミナーでは、医療の場でも、教育の場でも、そして災害の現場においても、きわめて重要な役割を果たす「コミュニケーション」の問題について、心理学の視点でお話しされる予定であり、何かをわかりやすく伝えることの難しさを再確認しつつ、その対応策について議論する機会になるものと思われる。奮ってご参加下さい。

○主催 「災害と健康」プロジェクトユニット



※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所

災害と健康プロジェクトユニット

TEL: 022-728-2372

メールアドレス: dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp



※一般の方も上記にお申込みの上、ご聴講いただけます（※切5月25日(木)、学内の方は申込不要）